

福岡県動物愛護推進員ニュース「絆」第16号

福岡県動物愛護推進協議会：<http://www.fukuoka-douai.jp/>



絆

人と動物の共生と福祉

16
KIZUNA

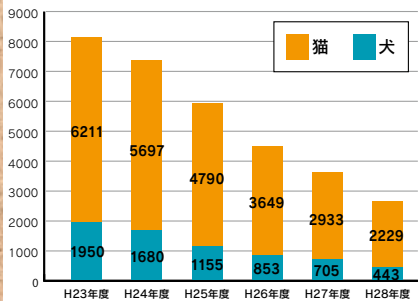
人と動物が共生できる社会作りのため地域に密着した動物愛護の普及啓発活動ニュース
福岡県 公益社団法人 福岡県獣医師会

空 あおい みんな 同じように つきぬける蒼
光 ちいさい粒子 みんな 同じように ふりそそぐ
風 ささやく みんな 同じように はだをめでる
うたたね ゆるゆるすると 夢をみるんだ
お母さんの やわらかい手 ゆるい声 ほおずり
あまい ニオイ



目をさます 寒くて 暗くて
あのなつかしい手は どこに行ったのか
空は くもり 光が うせる 強い風が 体をせめ
冷たい雨が 平和を流してしまう
天は まれに 怒り 海は にわかには 荒れ狂う
それも みんな 同じように 受けとめるしかない
それでも とともに 抱き合い 慰め合い 助け合い
お母さん あなたと のりこえたいよ
僕は お母さんが いたら
それで それだけで いいんだよ

福岡県における犬と猫の致死処分数の推移



～災害から大事なペットを守るために～

平成29年7月九州北部豪雨では、多くの方が被災するとともに、ペットも被災しました。中には、飼い主と離ればなれになってしまい、あるいは生活再建のため、別々に暮らすことを余儀なくされたペットもいます。

九州災害時動物救援センター(大分県九重町)では、被災したペットの長期預かりを行っており、現在でも別々に暮らしているペットもいます。

毎年のように日本のどこかで発生している災害、ペットの生命を守ることができるのは「飼い主自身」です。「想定外」や「まさか自身が被災するとは…」といったことにならないように日ごろから備えましょう。

● 平常時にできる備え

住まいの防災対策

ペットの所有者明示

ペット用の避難用品や
備蓄品の確保

情報収集と
避難訓練

ペットのしつけと
健康管理・避妊去勢

一時預け先の確保

家族や地域
住民との連携

● 人とペットの災害対策ガイドライン

平成30年2月、環境省が策定した「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」が改訂されました。

▷ 災害時は「自助」が基本

人の災害時対策と同様に、ペットの救護や飼養についても飼い主による「自助」が基本となります。「自助」を行うためには、日ごろからの準備が重要です。

▷ 「同行避難」とは

飼い主が自身の身の安全を確保する場所までペットを同行することと定義されました。避難所でペットと同居することではありません。

▷ 自治体が行う災害時のペットの対策とは

被災者である飼い主の救護及びペットの救護、公衆衛生及び生活環境保全の観点から行うものと定義されました。

譲渡活動

「猫さんを迎えるときの準備」

一緒に暮らす猫さんが生涯を幸せに暮らすために人は何をすれば良いのでしょうか？

猫の譲渡について

近年の猫ブームによって、猫と暮らす方が増えました。しかし、猫の致死処分数は全国的にもまだまだ多いのが現状です。「猫と暮らすこと」を今一度、確認してみましょう。



猫って1頭で飼うほうがいいの？それとも複数頭で飼うほうがいいの？

猫は本来単独行動の動物ですので、1頭で飼っても寂しがることはなく平気に暮らすことも出来ます。ただ、多頭飼いが良くないわけではありません。猫を多頭で飼う場合、注意しなければならないのが「相性」と「環境」です。猫がほかの猫とうまくやっていけるかどうかは、「猫の社会性」によって決まります。猫の社会化期は生後2～7週目といわれており、この時期にほかの猫や人と質の良い接触があれば、社会性がつきやすいと言われていますが、社会化期の後も、長い間単独で生活していた猫の社会性は失われていく傾向にあります。多頭飼いを考えるのであれば、飼い猫をほかの猫や人になれさせ社会性を身に付けさせる必要があります。また、授乳期からきょうだい猫と暮らしを始める方法もあります。猫が自由に入出りできる部屋の数が頭数+1部屋と言われており、部屋数が少ない場合はストレスがかかったりケンカが起りやすかったりします。また、トイレの数も頭数+1個必要となってきます。



猫ってしつけはしなくていいの？

社会化期の間に行うトレーニング(しつけ)は、人との良い出会い(人に慣らす)、子猫が人の手を怖がらないように優しく体をさわる(ハンドリング)といった練習が必要となります。また、トイレのトレーニングや爪とぎに慣らすこともこの時期から始めると良いでしょう。成長期におけるトレーニングでは、爪切りや抱っこ・遊びといったトレーニングが必要となってきます。子猫の時期は「イタズラ」を沢山します。しかし人にとって「イタズラ」と感じるだけで子猫にとっては大切な遊びです。なので、このイタズラを叱ったり・怒鳴ったり・叩いたり・大きな音をたてたりするとコワイ気持ちを持ってしまいます。猫はとても繊細な動物ですので、一度コワイという気持ちになってしまうと、神経質になり攻撃的にもなります。まずは、「してはいけないことを叱る」より、「してはいけないことをしないように対処する」ことが大切になります。その為には、環境整備や社会化トレーニング・科学的に褒めるトレーニングを行い、猫が人との暮らしの中で安心・安全に暮らせる工夫をしてあげましょう。



猫の飼育費用ってどれくらい？

猫1頭を飼う時に必要な初期費用は地域によって違いますが、ワクチン代・キャリーバッグ代・フード代・トイレ代・お手入れ用品代・おもちゃ代・キャットタワー代・避妊去勢手術代など約6万円～10万円ほどかかるとっておいたほうが良いでしょう。生涯費用は約100万円(15歳寿命で計算・大きな疾病やケガの治療費は含まず)ほどになると言われていますが、猫の寿命は年々伸びており今では20歳を超える猫もいますので、飼いさんの経済力・お世話をする為の時間や体力も必要となってきています。複数頭飼う場合は、これらの金額×頭数分とっておいたほうが良いでしょう。



あなたは どの蛇口を締めますか？

全うできない命の発生源

飼い主に恵まれ幸せに暮らす犬や猫たちの影で行き場のない「捨てられた命」が溢れかえっています。

●ペット産業の現場で

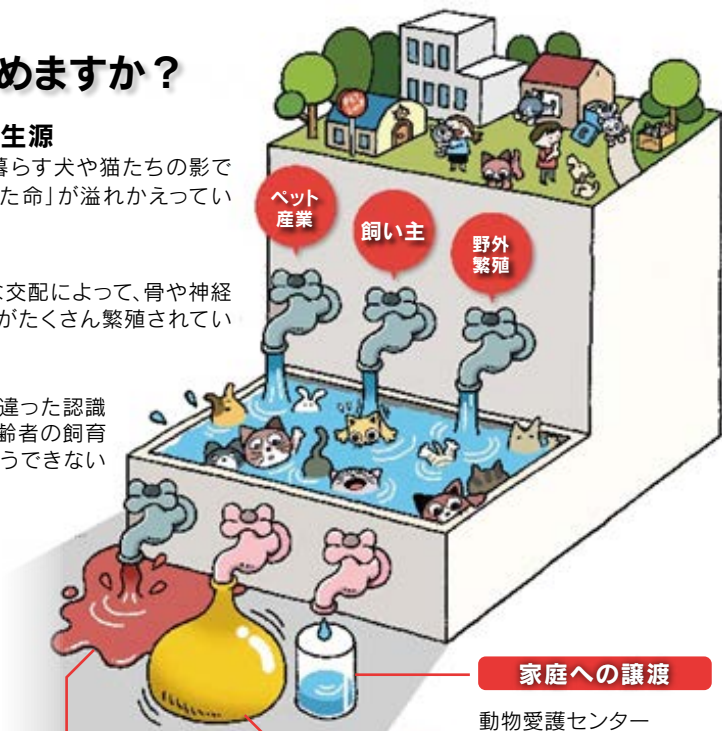
一部の業者による乱雑な交配によって、骨や神経の形成異常がある犬・猫がたくさん繁殖されています。

●飼い主のモラル

引越越し、アレルギー、間違った認識による飼育放棄の他、高齢者の飼育継続困難などでも命を全うできない犬・猫が増えています。

●野外での繁殖

のら猫は、捨てられた猫から始まっています。



命の行き先は？

保護施設での飼育やボランティア団体での譲渡活動には限界があります。

発生源となる3つの蛇口が閉まらない限り、不幸な命がゼロになることはありません。

致死処分

保護施設での飼育

保護施設での飼育には限りがあります。場合によっては、施設自体が破綻してしまう場合もあります。

家庭への譲渡

動物愛護センター
譲渡型猫カフェ
ボランティア団体 など
安易な譲渡は飼育放棄の繰り返しを起こしかねないという理由から一般家庭への譲渡は慎重にならざるを得ません。

犬・猫の致死処分「減」という考え方

近年、致死処分「ゼロ」を目指す！という考え方に加え、致死処分「減」を目指すという考え方が出てきています。ノーキルではなくローキルです。

これは、致死処分数をゼロにするという目標がひとり歩きし、センターや愛護団体・個人活動家が収容能力を超えて犬や猫を保管してしまった結果、それに携わる職員やボランティア・愛護団体を苦しみ、そればかりか犬や猫の福祉も守られず、苦しんだまま生かしているだけの事例が発生しているためです。

救える命の数には限りがあります。致死処分「減」にする為にペット産業、飼い主、野外繁殖等それぞれが「蛇口を締める」活動をし、苦しむ犬や猫を流さない事がこれから大事になってきます。

蛇口の調整により、苦しむ犬や猫をゼロにし、致死処分「減」を進めた結果、真の致死処分「ゼロ」が見えてくるのです。



コニー



かもめ つばめ

「もしも!!」

2017年、九州災害時動物救援センター(大分県九重町)が主催する、「災害時ペット救護人材育成研修セミナー」が二日間にわたり開催されました。セミナーでは多くの学びがあり、たくさんの貴重な情報をいただきましたので、その一部をご紹介します。

どうぞ今こそアンテナを張って、災害に関連するセミナーをご受講ください。

たくさんいただいた情報の中で、皆様にお伝えしたい、ワンポイント

災害時における 自助 共助 公助 について

災害がおこった直後→



自助

自助

まずは 自身で自身を救う力を持つ

共助

共助

自分が助かったら 家族や友人や知人
その時そばにいる人と 助け合える♪

公助

公助

そこまで生き残った人が
公共の組織に助けられる。
公共の組織＝警察・消防・
自衛隊・県・市町村、もろもろ

公助はあとからやってきます。まずは、自分を救う力(自助)。
それって日頃のそなえや学びですね…。
災害を他人事で終わらせるのではなく、情報を集めましょう。
それは今 できることです。



「犬のしつけ」とは、しかるのではなく、「習性を理解した上での、上手なお世話」です。上手なお世話とは、犬にとってうれしいことをタイミングよく提供したり、しなかつたりすることです。そう考えると、平和な日常を大切に暮らすことは、いざという時のそなえになります。

「未曾有の災害」「想定外」そういう表現が使われる、昨今の自然災害です。もしもの時、それはいつ？ 平和は、ぬるま湯のようにずっとずっと続き、私たちは考えることも忘れ日常に埋もれます。雷雨も豪雪も地震も寝耳に水のように感じますが、45億年の地球の歴史を考えれば当然の自然の理です。もしもの時は、いつか来ます。そのもしもの時にそなえて、あなたは何を考えますか？「自助」=災害が起こった直後から、私たちはまずで自力で自分と自分の動物を助けることを考えなくてはなりません。その準備とは???

平和な日常 「あなたにできること」

①社会化トレーニング:

人や動物やモノをみても、こわがらないおびえない吠えない咬まないように、社会化というトレーニングを毎日する

②絆を作る:

飼い主と動物との関係作り、飼い主の声に呼ばれる、呼んだら来る、すわる、ふせる、いっしょに歩く、社会の中で落ち着くことができる。

③一定の居場所で安心する練習:

ハウストレーニング、狭いところで落ち着いていられる、警報音を聞いたらハウスに入る。

④健康管理:

体中をさわる、かかりつけの獣医師を決める、予防接種をする、避妊去勢手術をする。

⑤避難用具の整備:

(月1回整備することで、心をひきしめる)ペット用非常食糧・水の用意(最低5日分)、ペットの情報をもためておく(かかりつけ獣医師、健康の記録、写真、生育記録や性質、行動のクセなど)、衛生用品・ビニール袋・新聞紙、クレートやリードなどを準備しておく。

…いつもの暮らしに 5つのケア

「動物の福祉にもとづいたしつけより」

それだけで、いざというときに備えられるのです。日常を大切に積み上げていたら、どんな時にでも助けになるのです。あなたの力になるのです。あなたの動物たちを助けるのです。

きりんくん 警報音トレーニング



人ひとりがペットとして動物を飼う場合、その頭数の許容範囲(キャパシティー)はそれぞれかも知れませんが、犬や猫の場合よく言われているのが、「避難する時に手に持って連れて逃げられる数」が動物福祉の実現が可能な頭数の目安となるようです。

それでは、多頭飼育において動物の福祉を守る為にはどのような基準が満たされればよいのか？

国際的動物福祉の基本(5フリーダム)と照らし合わせてみたいと思います。

1. 飢えと渇きからの自由

多頭飼育の場合、食費も多くなります。しかし食費が多くなるからと言って質の悪いフードを与えているとそれだけで健康状態に悪影響を及ぼす原因になります。質の良いフードを与えることを意識してあげると良いでしょう。

2. 不快からの自由

多頭飼育の場合、そのパーソナルスペース(相手との関係による)がとても重要となります。猫であれば頭数+1部屋は必要だと考えられています。また十分に上下運動が出来る高さも必要となります。犬であれば、それぞれにハウス(クレート)など安心して休む場所が必要となります。また、不潔な環境だと病気の蔓延につながりますので、清潔で不快を感じない環境を保つように心がけてあげましょう。

3. 痛み・傷害・病気からの自由

多頭飼育の場合、一頭一頭の健康状態を管理することがとても大事です。病気が移るのも早く、見逃してしまうと大変な状況に陥る場合も考えられます。日頃の健康チェックを欠かさずに行い、病気やケガがあれば早めに動物病院へつれて行くことを心がけてあげましょう。

4. 恐怖や抑圧からの自由

一緒に暮らす犬や猫は性格も性質も異なってきます。それぞれがストレスにならないように飼い主さんが介在する必要も出てきます。また、トレーニングをしていなければ問題行動も多くなることもありますので、その時に威圧的な態度で叱るのではなく優しい介入の方法やトレーニング法を学ぶ必要もあります。

5. 正常な行動を表現する自由

犬も猫も運動の時間はとても大切です。犬一頭にかかる運動やお散歩の時間はその個体によって異なりますが、十分なお散歩と運動をさせてあげることが大事です。猫も運動不足にならないように、猫じゃらしなどで遊ぶことや上下運動をさせてあげてください。一日の大半がサークルやケージの中で暮らしているのであれば、散歩時間や運動時間は部屋を自由に生活している犬や猫に比べて2倍以上の時間を費やして心と体の満足を与えてあげてください。

共に生きようプロジェクト イベントを開催しました

私達九州大学ねこ部は昨年引き続き、共に生きようプロジェクトに参加させていただきました。通りすがりの方でも気軽に立ち寄りステージやマルシェを楽しみながら、パネルや映像、参加者との対話を通して猫問題に理解を深めることができる「共に生きようプロジェクト」は、私達ねこ部は勿論、足を止めてくださった方々にとっても、大変有意義なものになったと感じています。パネル展示やグッズ販売、募金活動などを通して、学生として本イベントに関わり、日頃から猫問題に従事されている方のお手伝いできたことを大変光栄に思います。今後もこのような機会を通して見聞を広げ、多くの方々とともに啓発に携わっていきたいと考えています。

九州大学ねこ部

九州大学工学部物質科学工学科3年 中野龍也



共に生きようプロジェクト

2017/10/21 - 22 来場者3500名

中央区天神1丁目:福岡大丸パサージュ広場



動物愛護 教室

「老犬・老猫との暮らし方教室」 京築支部

老化とともに現れる犬・猫の身体的、行動的变化を知ってもらい、愛犬・愛猫が老後を迎えた際の介護方法や心構えをお伝えしました。

また、老犬に必要な手入れやおむつの装着、猫の爪きり等をモデル犬・猫を用いて実演しました。参加者からは、老いの段階や適切なケアの仕方を知ることが出来たと好評をいただきました。



筑紫保健福祉環境事務所

住 所：大野城市白木原3丁目5-25 筑紫総合庁舎内
電話番号：092-513-5599
管轄区域：筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・筑紫郡

平成30年度事業予定

- 6月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン
- 8月 動物愛護教室(春日市)
- 9月 春日市環境フェア
- 10月 動物愛護フェスティバル
- 10月 ペットのフナー掃大作戦(春日市)
- 11月 犬のしつけ方教室
- 11月 かがすがつ子ワイワイまつり(春日市)
- 3月 ペットのフナー掃大作戦(春日市)

粕屋保健福祉事務所

住 所：糟屋郡粕屋町戸原東1丁目7-26
電話番号：092-939-1744
管轄区域：古賀市・糟屋郡

平成30年度事業予定

- 6月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン
- 11月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン

糸島保健福祉事務所

住 所：糸島市浦志2丁目3-1 糸島総合庁舎内
電話番号：092-322-3268
管轄区域：糸島市

平成30年度事業予定 ※年間を通して「わんにゃ〜ねつと」を実施

- 4月 狂犬病予防注射会場での啓発
- 5月 狂犬病予防注射会場での啓発
- 6月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン
- 10月 糸島動物いきいきフェスタ
- 11月 飼い犬のしつけ方教室
- 11月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン
- 12月 動物慰霊祭

宗像・遠賀保健福祉環境事務所

住 所：宗像市東郷1丁目2-1 宗像総合庁舎内
電話番号：0940-47-0344
管轄区域：中間市・宗像市・福津市・遠賀郡

平成30年度事業予定

- 6月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン
- 6月 犬のしつけ方教室(遠賀・中間)
- 7月 動物愛護教室(学童保育所)
- 8月 夏休み犬の育て方セミナー(宗像)
- 8月 動物愛護教室(学童保育所)
- 9月 動物愛護週間「犬のしつけ方教室」
- 10月 犬のしつけ方教室(遠賀・中間)
- 11月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン
- 11月 ドッグマンス行事、「犬の育て方セミナー」(宗像)
- 3月 春休み犬の育て方セミナー(宗像)

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所

住 所：飯塚市新立岩8-1 飯塚総合庁舎内
電話番号：0948-21-4973
管轄区域：直方市・飯塚市・宮若市・嘉麻市・鞍手郡・嘉穂郡

平成30年度事業予定

- 6月 動物の適正飼養街頭キャンペーン
- 8月 動物愛護啓発活動
- 11月 飼い主のマナーアップ推進月間イベント「ペットと生きる」

田川保健福祉事務所

住 所：田川市伊田3292-2 田川総合庁舎内
電話番号：0947-42-9309
管轄区域：田川市・田川郡

平成30年度事業予定

- 6月 お散歩マナーアップキャンペーン
- 6月 飼い主のマナーアップ街頭キャンペーン
- 9月 出前講座(支部内の小学校)
- 10月 出前講座(支部内の小学校)
- 11月 ふる里から秋祭りにおける動物愛護啓発
- 11月 出前講座(支部内の小学校)

北筑後保健福祉環境事務所

住 所：朝倉市甘木2014-1 朝倉総合庁舎内
電話番号：0946-22-2741
管轄区域：小郡市・うきは市・朝倉市・朝倉郡・三井郡

平成30年度事業予定

- 5月 動物適正飼養街頭キャンペーン(朝倉市民祭)
- 6月 動物愛護教室
- 6月 動物適正飼養街頭キャンペーン
- 10月 犬のしつけ方教室
- 10月 ペットスケッチコンクール作品展
- 11月 犬のしつけ方教室(小郡市)
- 11月 動物適正飼養街頭キャンペーン(大刀洗ドリームまつり)
- 11月 動物愛護教室
- 11月 パネル展示
- 2月 犬のしつけ方教室
- 3月 犬のしつけ方教室

南筑後保健福祉環境事務所

住 所：柳川市三橋町今古賀8-1 柳川総合庁舎内
電話番号：0944-72-2163
管轄区域：柳川市・八女市・筑後市・大川市・みやま市・三瀬郡・八女郡

平成30年度事業予定

- 4月 狂犬病予防注射会場での啓発
- 5月 狂犬病予防注射会場での啓発
- 6月 飼い主のマナーアップキャンペーン
- 9月 動物愛護教室(複数小学校)
- 10月 動物愛護教室(複数小学校)
- 11月 動物愛護教室(複数小学校)
- 12月 動物愛護教室(複数小学校)
- 1月 動物愛護教室(複数小学校)

京築保健福祉環境事務所

住 所：行橋市中央1丁目2-1 行橋総合庁舎内
電話番号：0930-23-2245
管轄区域：行橋市・豊前市・京都郡・築上郡

平成30年度事業予定

- 6月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン
- 9月 動物愛護週間(街頭キャンペーン)
- 11月 老犬・老猫との暮らし方教室
- 1月 犬のしつけ方教室(1回目)
- 2月 犬のしつけ方教室(2回目～4回目)

大牟田市動物管理センター

住 所：大牟田市大浦町14
電話番号：0944-52-7493
管轄区域：大牟田市

平成30年度事業予定

- 6月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン(ゆめタウン)
- 9月 動物慰霊祭(センター)
- 11月 犬との暮らし方教室(労働福祉会館)
- 11月 飼い主のマナーアップ推進キャンペーン(ゆめタウン)

公益財団法人 福岡県動物愛護センター <http://www.zaidan-fukuoka-douai.or.jp/>

住 所：古賀市小竹131-2 電話番号：092-944-1281

平成30年度事業予定

犬のしつけ方教室

一般コース (講義1回) 一般コースでは、犬連れでの参加は出来ません。

4月15日、6月17日、7月15日、8月19日、10月21日、11月18日、12月16日
H31年：1月20日、2月17日、3月17日

子犬コース (講義1回・実技2回) 参加する子犬は狂犬病予防接種とワクチン注射の接種が必要となります。

6月7日(講義)・14日(実技)・21日(実技)・9月6日(講義)・13日(実技)・20日(実技)
11月1日(講義)・8日(実技)・15日(実技)・3月7日(講義)・14日(実技)・28日(実技)

事前講習会 (子犬の譲渡には事前講習会の受講が必要となります。)

4月4日・15日、5月9日、6月6日・17日、7月4日・15日、8月1日・19日、9月5日・16日
10月3日・21日、11月7日・18日、12月5日・16日
H31年：1月20日、2月6日・17日、3月6日・17日

犬・猫の譲渡：犬 / 事前講習会受講後、個別面談の結果譲渡可となった方に後日随時譲渡
猫 / 随時個別面談の結果譲渡可となった方に後日随時譲渡

猫と幸せに暮らすための講座 7月11日・9月16日・11月14日

新規ボランティア研修会 4月4日・6月6日・8月1日・10月3日・12月5日・2月6日

センターオープンデー 5月20日

夏休み動物愛護教室 7月25日・8月22日

その他、ワンパク同窓会・譲受団体研修会・ボランティア研修会・保健福祉(環境)事務所との研修会及び情報交換会・譲渡犬の里帰り会、地域での子犬の譲渡会・愛護教室・しつけ方教室・その他のイベントは、各関係機関へお問い合わせ下さい。
また、福岡市・北九州市・久留米市につきましては当該市にお問い合わせ下さい。

福岡県動物愛護推進員について

動物愛護管理法に基づいて福岡県知事から委嘱を受けたボランティアです。
県内の各地域で、動物の愛護と管理、特に犬や猫の適正飼養や不要な繁殖の防止(避妊去勢処置)などの普及啓発について、様々な活動を展開しています。
福岡県では、動物愛護推進協議会を組織して推進員の活動を支援しています。



まっま

福岡県獣医師会 事務局長

今回は猫の話題を一言。ひと昔の猫といえは、近所で生まれた子猫だったり、野良猫を拾って育てたり、中にはいつの間にか住み着いていた、などが殆どでした。我が家の犬サラ君をカットに連れて行くペットショップでは、昨年始めに猫専用の展示室を新設しました。覗きに行くと、マンチカンやアメリカンショートヘアなどの価格が20万円から70万円の値札、最近急上昇しており、なんと150万円という猫も出現したと説明を聞き、猫の里親探しや譲渡会などからすると、やはり大きな違和感を感じます。この流行(ブーム)の裏に何が暗いのかを考えると、これに便乗して、心ない繁殖業者が増えるということ。もうひとつ、遺伝性疾患の問題です。スコティッシュフォールドは耳が折れているのが人気の理由ですが、その特徴こそが「遺伝性疾患のひとつであり、「骨軟骨形成不全症」を発症しているといわれています。可愛さの特徴が病気の元で、なんとともかわいそうなお気があります。そんな猫を「流行り」や「人気」だからと次々に繁殖させることは決していいことではありません。彼らがずっと幸せにいられるように最後まで責任をもって飼うことが、私たちにできるペットへの一番の感謝の気持ちかもしれませんね？



編集後記

いじめない (虐待防止) **ふやさない** (繁殖制限) **さいごまで** (終生飼養)

2017年6月3日「絆」編集委員をつとめてくださった有働武文委員が亡くなりました。委員は、「絆」第8号から第15号まで、編集会議に参加されました。会議の時には、いつも動物にかかわる多くの新聞記事を、切り抜いてきてくださりました。原稿添削の時には、読み手の立場になりやさしい言葉の使い方を常に念頭におかれていて、漢字よりはひらがなで表現した方が、丸くやわらかく伝わらないかというご提案が多かった印象です。

おだやかな笑顔で、やさしい言葉使いで、ゆっくりゆっくり若者をささえ導いてくださいました。3度ほどお願いした「編集後記」の記事はすべてひらがなの標記で同じことを伝え続けてくださいました(表題)。同じことをやさしく伝え続ける。貴重な学びをくださいました。近年、会議の度にそろそろ引退したい旨のお話を伺ってはいましたが、押しとどめながらお世話になってしまいました。「絆第15号」委員が編集に参加された最後の作品となりました。

でも、有働委員、良かったですね。“さいごまで”おつきあいいただいて。作った喜びや教えていただいた喜びの灯が、委員だからこそ、私どもの心の奥にともって消えません。人にやさしく、動物にやさしく、委員のお気持ちを最も表現していると感じる一文『さて動物から感得する「他者を思いやる心」と「ヒーリング(癒し)」を前面に掲げ、私たちにできること。①いじめないで ②ふやさないで ③さいごまで』ですね。かみしめます。委員の伝えられたこと、その生きる姿勢、忘れません。

**滴の音は 絶えて久しく なりぬれど
名こそ流れて なほ聞こえけれ 大納言公任(藤原公任)**

〈 過去号「絆」第11号 有働委員の編集後記です 〉

「絆」も今回で第11号の発刊となりました。
この冊子「ぎずな」をとおして動物にやさしい社会づくりに
私たちのできることを。

①いじめないで(虐待防止)

②ふやさないで(繁殖制限)

③さいごまで(終生飼養)

保健福祉(環境)事務所や獣医師会などの先生方にご指導
を仰ぎながら、これからも動物にとって決して裏切るこ
のないよき友であり続けたいものです。

嘉穂・鞍手支部 有働こさめ



ありがとうございました。合掌。

編集委員一同

福岡県動物愛護推進員ニュース「絆」第16号

発行者: 福岡県 発行日: 2018年3月

編集者: 公益社団法人 福岡県獣医師会 住所: 福岡市中央区赤坂1丁目4番29号